

☆母子保健事業として・・・4,693万6千円

乳児の病気の早期発見や妊婦の流産予防のため、健診及び各種教室を開催します。特に妊婦の方へは、妊婦健診を最大14回分まで公費負担で補助します。



☆不妊治療支援事業として・・・230万円

不妊治療を受けられている夫婦の経済的負担を軽くするため、その治療費に対する費用の一部を助成します。また、相談窓口を設け、精神的支援も行います。



☆食育推進事業として・・・79万4千円

「食」は健康づくりの基本であり、私たちが生きていくためには欠かせないものです。市民の皆さんが生涯にわたって健全な食生活を送ることができるように、「小城の食育まつり」、食育体験教室などを開催します。



食育キャラクター「あーも」くん

☆自殺対策事業として・・・80万1千円

自殺願望者などを1人でも減らすために、自殺予防講演会の開催や広報などを通じて普及啓発を図ります。



☆市民病院への負担金や出資金として・・・1億6,329万4千円

産 業 部

農林水産課 (☎63-8820)

☆有害鳥獣等駆除対策事業として・・・831万6千円

猪、カラス・ドバトなどの野生鳥獣による農産物の被害を減らすため、地元猟友会に対する有害鳥獣捕獲の委託や、電気牧柵などの被害を防止する施設購入費の一部を補助します。



電気牧柵

◆6次産業化事業として・・・39万2千円

農業者の経営安定のため、農畜産物の付加価値を新しく作り出すため、農畜産物の生産だけでなく、加工や流通・販売を一体化し、更には2次・3次産業と連携して行きます。



6次産業化イメージ図

☆さかの強い園芸農業確立対策事業として・・・2,805万9千円

安全・安心な園芸作物の生産と石油燃料に過度に依存しない環境にやさしい農業を推進するため、有機栽培などの生産活動に必要な費用の一部を補助します。また、競争力ある収益性の高い園芸農業を確立するため、規模拡大・省力化などの取り組みに必要な機械・施設などの整備費用の一部を補助します。



新たな園芸生産の取組拡大

☆森林整備加速化・林業再生事業として・・・724万2千円

間伐による森林整備の加速化と間伐材などの森林資源を活用した林業・木材産業等の再生を図るため、間伐や作業道の整備を行います。



高性能機械による間伐材の切り出し

農村整備課（☎63-8821）

☆農地・水保管理支払交付金として・・・4,226万1千円

農地・水の環境を良好な状態に保ち質を向上させるため、農業者だけでなく、地域住民と一体となって、農地・農業用施設の機能保持や、農村の自然な景観を守る活動組織に対し支援を行います。



農業用水路の保全活動



地域住民と清掃活動（農道除草）

☆農業用施設機能管理事業として・・・1,047万2千円

農業生産の維持、安定的な農業経営を図るため、生産組合などが事業実施主体となって農業用施設の維持補修を実施する場合に、事業費用の65%に相当する額を補助します。

☆地域農業水利施設ストックマネジメント事業として・・・5,770万4千円

ほじょう
圃場整備事業などで造られた農業水利施設の有効利用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全するため、揚水機や制水門など施設の改修工事に取り組みます。この事業は、平成22年度から平成28年度までを計画しています。

今年度は、揚水機6箇所、ため池1箇所の補修工事を計画しています。



揚水機（改修前）

☆土地改良施設維持管理適正化事業として・・・2,284万4千円

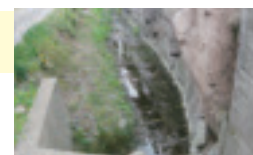
土地改良施設の定期的な整備補修により、施設の機能保持と耐用年数を確保し農業経営の安定を図ります。今年度は、制水門2箇所、水管橋3箇所、揚水機5箇所の補修工事を計画しています。



揚水機（改修前）

☆環境整備事業として・・・4,341万8千円

国、県の補助事業対象以外の農道、農業用排水路及び集落内用排水路、農業用施設の整備・補修を行います。今年度は、水路整備6箇所、暗渠改修2箇所の工事を計画しています。



集落内排水路（改修前）

☆清水竹灯り事業として・・・250万円

小京都「小城」の代表的な観光地である「清水の滝」および周辺の紅葉をライトアップでPRし、埋もれている観光資源を再発掘することにより、秋から冬の観光客の減少を止め、年間を通して観光客の増加につなげます。



清水の滝と紅葉ライトアップ

☆小城市情報発信番組作成事業として・・・1,972万1千円

観光客の増加を図るため、FMラジオ局に番組作成を依頼し、市内の観光・特産品・イベントなどの情報を発信します。



☆小城市宣伝隊事業として・・・1,749万3千円

農海産物や観光のPRを図るため、イメージキャラクターを利用した観光資源、特産品、農海産物およびイベントなどの紹介・宣伝に取り組みます。

イメージキャラクター



ようかん右衛門

こい姫

☆観光・物産ポータルサイト構築運営事業として・・・1,467万3千円

地域経済の活性化および観光の振興・PRを図るため、インターネット上で小城市の特産品などを紹介し、その商品の買い物ができる「バーチャルショッピングモール(仮想商店街)」を通じて観光PR・特産品の販売促進に取り組みます。



ショッピングモール小城万彩

☆小城アマチュア音楽祭への補助金として・・・150万円

☆牛津産業まつり実行委員会への補助金として・・・450万円

☆小城市観光協会への補助金として・・・534万4千円

☆小城商工会議所・牛津芦刈商工会・三日月商工連盟への補助金として・・・1,713万円

☆農業委員会の事務を行うための経費として・・・1,089万5千円

建設部

◆住宅リフォーム緊急助成事業として・・・8,323万6千円

住宅のリフォーム工事の促進による住宅の質の向上および地域経済の活性化を図るため、住宅のリフォーム工事に要する経費に対して補助金を交付します。

※住宅リフォーム助成は、ご好評により、予算に達しましたので受け付けを終了しました。今後の事業実施については現段階では未定ですが、この事業についてのお知らせなどは、市のホームページでご確認いただくか、直接お問い合わせ下さい。

☆スマートインターチェンジ整備事業として・・・6,666万4千円

福岡市・長崎市などへの広域的アクセスの向上と交流人口の拡大を図るため、小城町内にある高速道路のパーキングエリアを活用し、ETC専用の出入口(スマートインターチェンジ)の新設に取り組みます。今年度は、高速道路への連結申請を行い、国からの許可を受けたあとで、詳細設計・測量、用地測量等の事業を進めていきます。
※平成24年4月17日にスマートインターチェンジの事業については国から許可が下りました。



スマートインターチェンジ
(イメージ図)